

生涯スポーツ・体力づくり全国会議 2022

－人・スポーツ・未来－

開催要項

1 開催趣旨

平成27年10月1日にスポーツ庁が発足し、平成29年3月に第2期スポーツ基本計画（文部科学省，平成29年3月24日）が策定された。第2期スポーツ基本計画においては、スポーツ参画人口を拡大し、スポーツ関係団体がこれまで以上に新たな取組を行うとともに、異なる分野の関係組織と効果的かつ密接に連携・協働することにより、「一億総スポーツ社会」の実現に向けて取り組むことが求められている。

そこで、本会議では、スポーツ立国の実現に向けて、スポーツに関連する多様な人々が一堂に会し、研究協議や意見交換を行い、今後のスポーツ推進方策について検討する。

2 主催

スポーツ庁、生涯スポーツ・体力づくり全国会議実行委員会（公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本レクリエーション協会、公益財団法人日本スポーツ施設協会、公益財団法人スポーツ安全協会、公益社団法人全国スポーツ推進委員連合、公益社団法人スポーツ健康産業団体連合会、公益財団法人日本パラスポーツ協会、公益財団法人健康・体力づくり事業財団、沖縄県）

3 後援

体力づくり国民会議、厚生労働省（申請予定）、経済産業省（申請予定）

4 期日・方法

- (1) 来場 令和4年2月4日（金）
(2) オンライン（オンデマンド） 令和4年2月14日（月）～28日（月）

5 日程

受付 9:15-10:00 (45)	オープニング・ 表彰式 10:00-10:35 (35)	全体会 10:40-12:30 (110)	昼食休憩 12:30-14:00 (90)	分科会 14:00-17:00 (180)
展示：9:30-17:30				

6 会場

沖縄ハーバービューホテル
〒900-0021 沖縄県那覇市泉崎2-4-6
TEL 098-853-2111（代表）

7 全体テーマ

『「スポーツが変える。未来を創る。Enjoy Sports, Enjoy Life」から新たなスポーツ基本計画へ向けて』

第2期スポーツ基本計画では「スポーツが変える。未来を創る。Enjoy Sports, Enjoy Life」をテーマに、①スポーツで「人生」が変わる！、②スポーツで「社会」を変える！、③スポーツで「世界」とつながる！、④スポーツで「未来」を創る！を4つの基本柱として、「一億総スポーツ社会」の実現に向けて様々な取組を進めてきたところである。今年度は第2期スポーツ基本計画の最終年度であり、これまでの施策を総括するとともに、令和4年度からの第3期スポーツ基本計画の策定に向けて取り組んでいるところである。第3期スポーツ基本計画においては、これまでの成果を国民生活に根差したレガシーとして、継承・発展させていくとともに、デジタル化の進展、少子高齢化・人口減少、地域間格差、持続可能な開発、男女共同参画・共生社会の実現等、国内外の様々な社会的課題や潮流を的確に捉えつつ、取組の方向性を明らかにしていくことが求められている。

そこで、これまで取り組んできた施策と、様々な社会的課題や潮流を踏まえたこれからのスポーツ推進方策について協議を行う。

8 内容

(1) 全体会（トークセッション）

ア. テーマ

「みんなで考えよう！これからの日本におけるスポーツの在り方～新たなスポーツ基本計画の策定に向けて～」

イ. 趣旨

人生100年時代を迎えるに当たり、生涯を通じて健やかに過ごすためには、運動・スポーツを通じて健康増進や健康寿命の延伸を実現することが必要不可欠である。スポーツは、心身の健康・体力づくりに役立つことに加え、一人一人の人生をより豊かに充実させ、地域社会を活性化させるなど多種多様な大きな力がある。

これからの日本においては、少子高齢化や人口減少、デジタル化の進展、地域間格差など様々な社会環境の変化や社会課題が予測されており、それらに応じたスポーツの在り方、推進方策を検討する必要がある。

そこで、本セッションでは、これからの社会に応じたスポーツはどのようなものか、どう取り組んでいくべきか、様々な分野の専門家が集い、本音で話し合う。

ウ. 演者

・ファシリテーター

長嶺花菜

・スピーカー

室伏広治（スポーツ庁長官）

太田拓弥（アトランタ五輪レスリング銅メダリスト、中央大学レスリング部コーチ）

津下一代（女子栄養大学 特任教授）

玉城絵美（琉球大学 教授）

(2) 分科会

ア. 第1分科会

「ポストコロナのスポーツ推進システムを模索する～地域スポーツの危機と
学校運動部活動の連携をめぐる可能性～」

イ. 第2分科会

「ICTを活用した情報提供と指導者養成・支援の在り方を考える
～with コロナ、after コロナを見据えて～」

ウ. 第3分科会

「これからのスポーツと健康づくりの関係
～健康長寿社会を目指したさまざまな試み～」

エ. 第4分科会

「障がいの有無に関わらず誰もが利用しやすいスポーツ施設の在り方」

(3) 展示

生涯スポーツ・体力づくり関係団体、企業等のスポーツ関連活動を幅広く紹介するため、展示を実施します。

○展示時間 令和4年2月4日(金) 9:30～17:30

9 参加者 (来場) 450名 (オンデマンド) 1000名

地方公共団体関係者、スポーツ・レクリエーション団体関係者、各種産業界関係者、学識経験者、その他関係者

10 参加申込み(締切日:令和4年1月24日(月))

本会議に参加を希望される方は、以下のURLより申込みをお願いします。

なお、インターネットによる申込みができない場合は、下記までお問合せください。

<インターネットによる申込み>	※令和3年12月下旬から運用開始予定
-----------------	--------------------

スポーツ庁、(公財)日本スポーツ協会ほか実行委員会の各団体のホームページからも申込みいただけます。「生涯スポーツ・体力づくり全国会議2022」と検索してください。

<問合せ先>

生涯スポーツ・体力づくり全国会議2022事務局 TEL: 098-869-4220 (沖縄コングレ内) E-mail: lifelongsport22@okicongre.jp

11 参加費等

(1) 来場

参加費 1人2,000円(オンデマンド視聴代含む)

(2) オンデマンド

参加費 1人2,000円

[入金方法]

ホームページの参加申込み内に専用申込ページよりご登録ください。

<ホームページURL><https://www.okinawa-congre.co.jp/lifelongsport2022/>

12 留意事項

本全国会議への参加申込みは、以下の事項に同意の上お申込みください。

- (1)参加費等については、理由の如何を問わず、お振り込み後の返金はいたしません。なお、参加申込みをした本人の理由で参加できなかった場合、参加費の返金はいたしませんので、御理解御了承くださいますようお願いいたします。
- (2)天変地異や伝染病等の流行、会場や運輸等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等により、講習内容の一部変更及び中止のために生じた受講者の損害について、主催者及び運営者ではその責任を負いかねます。
- (3)申込み時に登録いただいた個人情報については、本全国会議開催に係る事務以外の目的に使用いたしません。
- (4)オンデマンドでの参加方法については、お申しいただいた方へ、後日、運営会社より連絡いたします。同一アカウントの複数使用、第三者へのID・パスワードの譲渡・共有は禁止します。
- (5)オンデマンドで参加するためのデバイス（パソコンやスマートフォン等）は各自御用意ください。
- (6)講演中の録音・録画・撮影、スクリーンショット等のご遠慮ください。なお、報道機関や実行委員会の事前許可を得た場合を除きます。
- (7)実行委員会の撮影許可を得た本会議中の写真等は、主催者他のウェブサイト、報告書等にて利用する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- (8)今年度は参加者の昼食（弁当等）は準備いたしません。各自、会場ホテル内や近隣の飲食店を御利用くださいますようお願いいたします。なお、会場内への昼食の持込はできかねますので、予め御承知おきください。
- (9)次のいずれかに該当する方の入場はお断りいたします。
 - ・凶器その他危険物を所持している方
 - ・酒気を帯びていると認められる方
 - ・本全国会議の運営を妨害したり、他人に迷惑を及ぼす等の秩序を乱すと認められる方
 - ・その他、実行委員会の指示に従えない方

13 新型コロナウイルス感染症対策（来場参加者）

新型コロナウイルス感染症の予防措置として、下記の対応・対策をとらせていただきます。来場参加者の皆様におかれましては、御理解御協力のほどお願いいたします。

- (1)来場参加者は、体調チェックシートに記入の上、当日、受付へ提出してください。体調不良の場合は、来場を見合わせてください。
- (2)ホテル入口にて体温測定を行いますので、スタッフの指示に従い必ず検温に御協力ください。検温を拒否する方の入所はお断りいたします。なお、検温に時間を要する場合がありますので、時間に余裕をもってお越しください。
- (3)37.5度以上の発熱や倦怠感、咳・咽頭痛、くしゃみなど体調のすぐれない場合は、参加をお断りいたします。
- (4)会場内では、必ずマスクの着用をお願いいたします。
- (5)休憩中の手洗い、手指消毒の励行をお願いいたします。会場入口、各所に手指消毒液を設置してあります。
- (6)スタッフらにつきましてもマスクを着用させていただきますので、あらかじめ御了承ください。
- (7)座席の間隔は、沖縄県対処方針に従って配置いたします。
- (8)休憩ごとに出入り口を開けて喚気を実施します。

- (9) 過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域へ訪問したことがある場合は、参加をお断りいたします。
- (10) 会場が定める対策や指示に従ってください。
- (11) 国の接触確認アプリ（COCOA）・沖縄県新型コロナ対策パーソナルサポート（RICCA）の御利用をお願いいたします。
- (12) 沖縄県対処方針等に従い、感染防止対策の徹底をお願いします。

14 その他

詳細及びその他不明な点については、下記にお問合せをお願いします。

スポーツ庁健康スポーツ課健康・体力づくり係 Tel 03-5253-4111（内線 2998）
 公益財団法人日本スポーツ協会スポーツプロモーション部国内課（実行委員会事務局）
 Tel 03-6910-5811

なお、本全国会議は、以下のとおり各主催団体の公認資格に係る更新のための研修・単位等に該当します。御不明な点は、各団体にお問合せをお願いします。

【来場参加者】

- 本全国会議の参加により、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の更新研修を修了したことになります。なお、テニス資格は2ポイント、バウンドテニス資格・スポーツ栄養士資格は1ポイント（単位）、チアリーディング（コーチ3のみ）資格は都道府県体育・スポーツ協会実施の1回分の実績となりますが、別途、資格毎に定められたポイント獲得や研修受講などの要件を満たす必要があります。

ただし、次の資格については、更新研修を修了したことにはなりません。〔水泳、サッカー、スノーボード、バスケットボール、バドミントン、剣道、空手道、エアロビック（コーチ4のみ）、スクーバ・ダイビング、プロゴルフ、プロテニス、プロスキー、スポーツドクター、スポーツデンティスト、アスレティックトレーナー〕（2021年4月1日現在）

詳細は日本スポーツ協会のホームページを御確認ください。

(<https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid233.html>)

- （公財）健康・体力づくり事業財団が認定する健康運動指導士、健康運動実践指導者の登録更新のための単位を3単位取得することができます。
- （公財）日本スポーツ施設協会が認定する公認指導者の資格更新要件の一つとなっています。資格更新手続きに必要な参加証をご希望の方は本会議当日にお渡しいたします。

【オンデマンド参加者】

- （公財）日本スポーツ施設協会が認定する公認指導者の資格更新要件の一つとなっています。会議への参加の確認をもって認定となります。資格更新手続きに必要な参加証を御希望の方は、お申し込みの際必ず資格情報を御入力ください。後日メールでお送りいたします。